

米国優先証券オープン

償還運用報告書(全体版)

第112期（償還日2025年1月20日）

作成対象期間（2024年10月22日～2025年1月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
このたび、約款の規定にもとづき償還決算を行ない、償還価額が決定いたしました。
ここに設定日から償還までの運用経過をご報告いたしますとともに、ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（ハイブリッド優先証券）
信託期間	1997年1月31日から2025年1月20日までです。
運用方針	米国のハイブリッド プリファード セキュリティーズ（ハイブリッド優先証券）を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。 ハイブリッド優先証券への投資にあたっては、取引所に上場されているなど流動性のあるものに投資します。 ハイブリッド優先証券の選定にあたっては、個別銘柄の利回り、バリュエーション、格付けや発行体の信用状況、流動性、発行条件や償還条項などの各種分析に基づき、割安と思われる銘柄に投資することを基本とします。
主な投資対象	米国のハイブリッド プリファード セキュリティーズを主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 デリバティブの使用はヘッジ目的に限定します。
分配方針	毎決算時に分配を行ないます。 収益分配金額は、基準価額水準等を勘案して決定します。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近9期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準 価 額			参 考 指 数		ハイブリッド優先 証券組入比率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 騰 落	期 中 率	期 中 率	騰 落 率		
	円 銭		円		%	%	%	百万円
104期(2023年1月20日)	7,236		85	△7.2		△ 4.9	97.5	4,372
105期(2023年4月20日)	7,440		85		4.0		96.0	4,453
106期(2023年7月20日)	7,714		85		4.8		96.5	4,376
107期(2023年10月20日)	7,928		85		3.9		97.3	4,426
108期(2024年1月22日)	8,386		85		6.8		96.2	4,582
109期(2024年4月22日)	8,791		85		5.8		96.1	4,682
110期(2024年7月22日)	9,162		85		5.2		96.8	4,828
111期(2024年10月21日)	8,933		85	△1.6		△ 0.7	97.9	4,648
(償還時)	(償還価額)		—				—	
112期(2025年1月20日)	9,429.98		—	5.6		0.5	—	4,783

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* ハイブリッド優先証券には証券化関連商品を含みます。(以下同じ)

<p>* 参考指数 (=ICE BofA Hybrid Preferred Securities Indexとブルームバーグ・米ドル建て優先証券インデックスを50:50で合成した指数(円換算ベース))は、ICE BofA Hybrid Preferred Securities Index(現地通貨ベース)とブルームバーグ・米ドル建て優先証券インデックスをもとに、当社が独自に円換算し、各々50%として計算したものです。 指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の米ドル為替レート(対顧客電信売買相場仲値)で円換算しております。</p> <p>* 「Bloomberg[®]」は、Bloomberg Finance L.P.および、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limitedをはじめとする関連会社(以下、総称して「ブルームバーグ」)の商標およびサービスマークです。ブルームバーグまたはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。 (出所および許可) ICE Data Indices, LLC、(出所) ブルームバーグ</p>

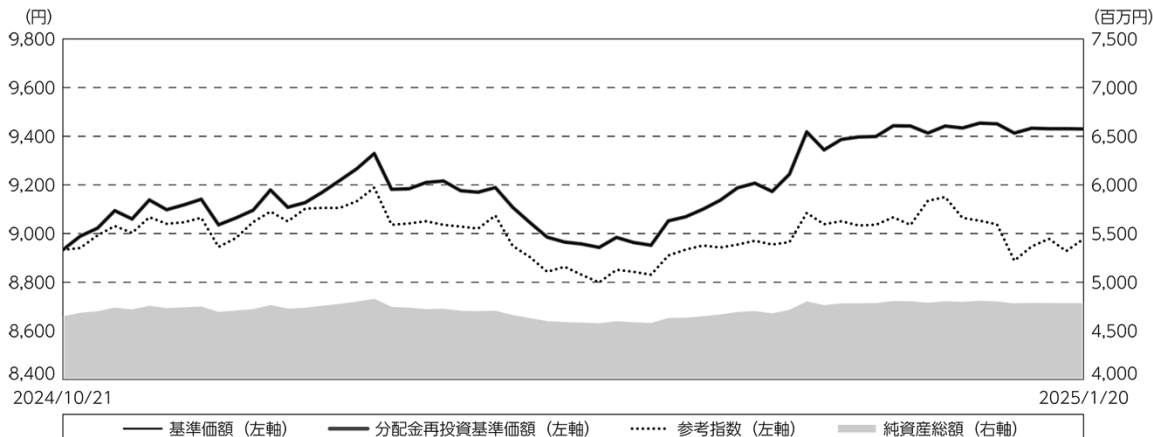
○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	参 考 指 数		ハイブリッド優先 証券組入比率
			騰 落 率	騰 落 率	
第112期	(期首) 2024年10月21日	円 銭 8,933	% —	% —	% 97.9
	10月末	9,141	2.3	1.5	96.0
	11月末	8,985	0.6	△1.0	87.6
	12月末	9,442	5.7	1.1	—
	(償還時) 2025年1月20日	(償還価額) 9,429.98	5.6	0.5	—

* 騰落率は期首比です。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2024年10月21日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、ICE BofA Hybrid Preferred Securities Indexとブルームバーグ・米ドル建て優先証券インデックスを50:50で合成した指数(円換算ベース)です。参考指数は、作成期首(2024年10月21日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- ・2024年12月にFOMC(米連邦公開市場委員会)において政策金利が0.25%引き下げられたものの、会合後に公表された2025年末の政策金利見通しの中央値が前回から引き上げられたことを受け、利下げ回数の減少を反映するかたちで米国債利回りは上昇したことで、優先証券市場が下落したこと。
- ・2024年12月に、FRB(米連邦準備制度理事会)議長であるパウエル氏が追加利下げに慎重な姿勢を示したことや、日銀が金融政策決定会合において利上げを見送り、その後の記者会見で植田総裁が早期の利上げに慎重な姿勢を示したこと等から、日米金利差が開いた状態が続くと意識され、円安・ドル高となったこと。(基準価額にプラスに寄与)
- ・当作成期を通じて、保有した優先証券などから得たインカムゲイン(利息・配当収入)

○投資環境

当作成期間では、優先証券市場は、FRBの金融政策動向などに左右されました。

為替市場では、2024年12月に、FRB議長であるパウエル氏が追加利下げに慎重な姿勢を示したことや、日銀が金融政策決定会合において利上げを見送り、その後の記者会見で植田総裁が早期の利上げに慎重な姿勢を示したこと等から、日米金利差が開いた状態が続くと意識され、円安・ドル高が進みました。

○当ファンドのポートフォリオ

優先証券（25ドル額面および1,000ドル額面）の組入比率を高位に保ちました。優先証券への投資に際しては、銘柄の分散を基本としながら、BBB格以上の銘柄を中心にポートフォリオを構築し、信用リスクを抑えた運用を継続してまいりました。銀行や保険、電力セクターの組み入れを高位としました。

信託期間終了に向けて 2024年11月下旬から保有資産の売却を進めました。

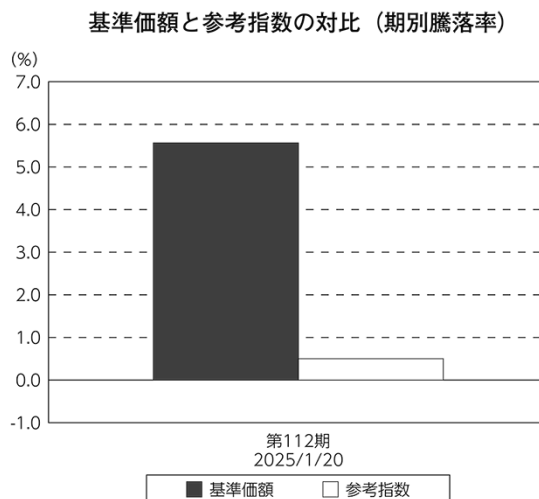
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数の+0.50%に対し、基準価額の騰落率は+5.56%となりました。

主な差異の要因は、保有した一部の銘柄のパフォーマンスがプラスに作用したことなどです。



(注) 参考指数は、ICE BofA Hybrid Preferred Securities Indexとブルームバーグ・米ドル建て優先証券インデックスを50:50で合成了した指数（円換算ベース）です。

○分配金

第112期では、償還のため分配は行ないませんでした。

◎設定来の運用経過

＜設定来の基準価額の推移＞



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時 10,000円から償還時 9,429.98円となりました。設定来お支払いした分配金は1万口当たり12,578円となりました。

期間①：1997年1月～2004年3月

景気の拡大を背景にしたデフォルト（債務不履行）率の低下や堅調な株式市場など、優先証券を取り巻く投資環境は引き続き良好な状態が続きました。不透明な中東情勢に加え、景気の減速に伴い企業収益の悪化が懸念された局面もありましたが、株式市場の上昇や良好な需給関係を背景に、過度の信用悪化懸念が後退したことから、優先証券は概ね堅調に推移しました。

期間②：2004年4月～2008年12月

期間の前半は、優先証券は概ね堅調に推移しておりましたが、2008年9月半ばに米証券大手のリーマン・ブラザーズが破綻したことから、信用収縮懸念が急速に高まりました。続いて、景気後退の世界的な広がりや深刻化への懸念や、米雇用市場と実体経済の悪化懸念が強まったことや、自動車メーカー最大手3社の将来に関する不安などを背景に、優先証券は下落しました。

期間③：2009年1月～2011年7月

2009年3月に米財務省が官民共同で金融機関の不良債権を最大1兆ドル買い取りを実施したことを受けて、優先証券が上昇しました。その後も、米国の雇用、消費、住宅などに関する主要な経済指標や企業業績が徐々に改善していることから、堅調に推移しました。

期間④：2011年8月～2014年7月

スペインの銀行や政府債務に対する懸念やギリシャのユーロ離脱観測の高まりから欧州債務問題が再燃したことを背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、優先証券が下落した局面もありましたが、米国の量的金融緩和策の縮小が決定されたものの、その縮小規模が小さかったことに加え、低金利を相当な期間において継続する方針が示されたことなどから安心感が広がり、優先証券が上昇しました。

期間⑤：2014年8月～2019年12月

原油価格が上昇したこと、ECB（欧州中央銀行）による資産購入プログラムが延長されたことや、米国において、インフラの巨額投資や、金融規制の撤廃、法人税率の引き下げが検討されたことなどから、優先証券が上昇しました。

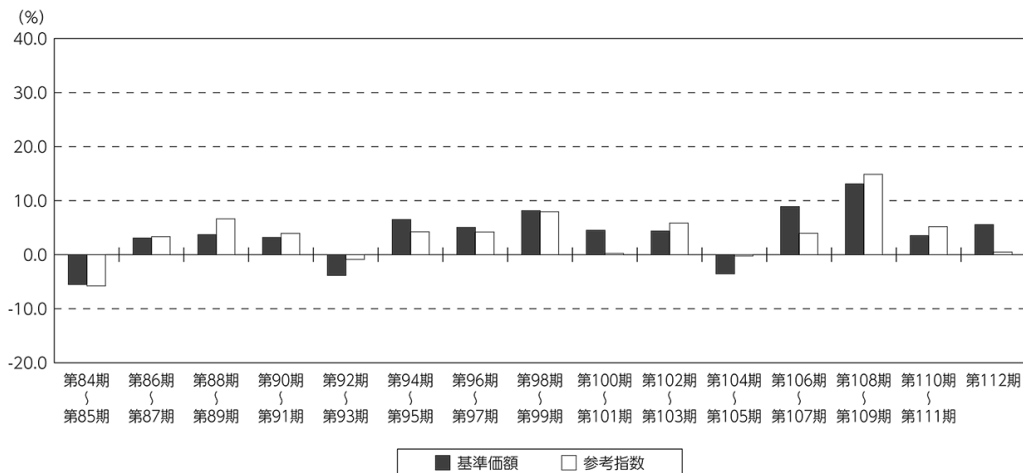
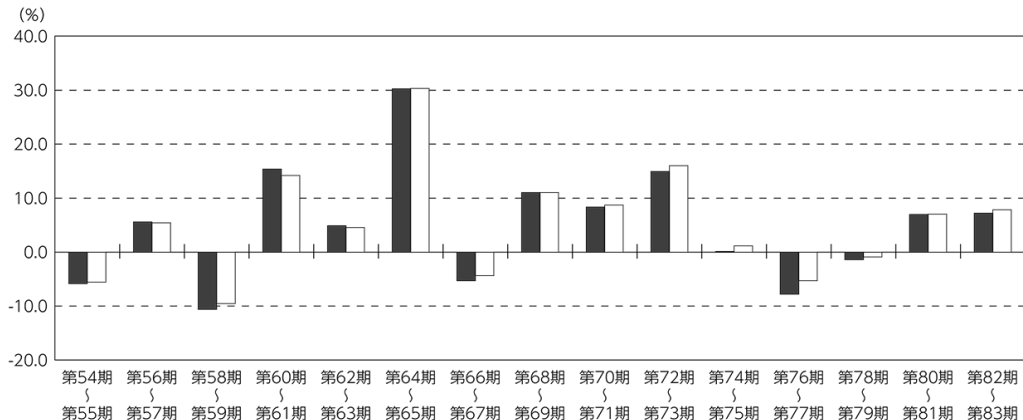
期間⑥：2020年1月～2025年1月

欧米での新型コロナウイルスの感染者数急増を受けて世界経済の先行き不安感が高まり、金融資産を売って現金を確保しようとする動きが活発化したことなどを背景に、優先証券は下落しました。FRBの大規模な資金供給策の発表や、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、ワクチンの早期実用化への期待の高まりなどから、投資環境は改善し、優先証券は上昇しました。

○参考指数との対比

基準価額と参考指数との差異の主な要因は、優先証券25ドル額面と1,000ドル額面のアロケーションや銘柄選択効果などです。

<基準価額と参考指数の対比（騰落率）>



(注) 基準価額の騰落率は、分配金を再投資して算出しております。

(注) 参考指数は、ICE BofA Hybrid Preferred Securities Indexとブルームバーグ・米ドル建て優先証券インデックスを50:50で合成した指数（円換算ベース）です。

(注) 騰落率は作成期ごとに算出しております。参考指数データの取得の都合上、第54期から掲載しております。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年10月22日～2025年1月20日)

項 目	第112期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 30	% 0.326	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(18)	(0.197)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(10)	(0.110)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.019)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(b) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	
(c) そ の 他 費 用	0	0.003	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	30	0.329	
作成期間の平均基準価額は、9,189円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

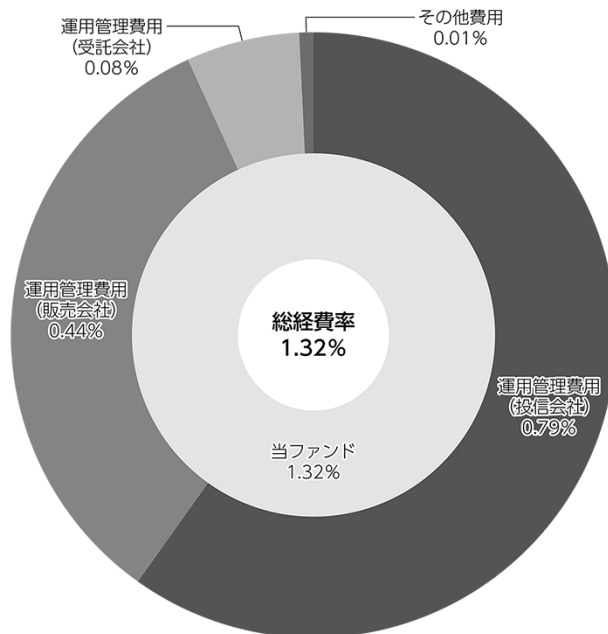
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.32%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの其他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年10月22日～2025年1月20日)

ハイブリッド優先証券

		第112期	
		買付額	売付額
外国	アメリカ	千米ドル —	千米ドル 28,622 (1,599)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2024年10月22日～2025年1月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年1月20日現在)

2025年1月20日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2025年1月20日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 4,801,311	% 100.0
投資信託財産総額	4,801,311	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○特定資産の価格等の調査

投資信託及び投資法人に関する法律により価格等の調査が必要とされた資産の取引については、対象期間中（2024年10月16日～2025年1月20日）に該当はありませんでした。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況

項 目	償 還 時	
	2025年1月20日現在	
	円	
(A) 資産	4,801,311,869	
コール・ローン等	4,801,280,645	
未収利息	31,224	
(B) 負債	17,373,908	
未払解約金	1,744,131	
未払信託報酬	15,603,579	
その他未払費用	26,198	
(C) 純資産総額(A-B)	4,783,937,961	
元本	5,073,117,555	
償還差損金	△ 289,179,594	
(D) 受益権総口数	5,073,117,555口	
1万口当たり償還価額(C/D)	9,429円98銭	

(注) 第112期首元本額は5,203,705,101円、第112期中追加設定元本額は9,167,306円、第112期中一部解約元本額は139,754,852円、1口当たり純資産額は、第112期0.942998円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額8,127,428円。(24年7月23日～25年1月20日)

○損益の状況

項 目	第112期	
	2024年10月22日～ 2025年1月20日	
	円	
(A) 配当等収益	48,315,694	
受取配当金	241,327	
受取利息	47,425,433	
その他収益金	648,934	
(B) 有価証券売買損益	219,559,015	
売買益	262,439,136	
売買損	△ 42,880,121	
(C) 信託報酬等	△ 15,748,321	
(D) 当期損益金(A+B+C)	252,126,388	
(E) 前期繰越損益金	113,464,459	
(F) 追加信託差損益金	△ 654,770,441	
(配当等相当額)	(362,848,876)	
(売買損益相当額)	(△1,017,619,317)	
償還差損金(D+E+F)	△ 289,179,594	

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	1997年1月31日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025年1月20日			資産総額	4,801,311,869円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	17,373,908円	
受益権口数	4,799,113,622口	5,073,117,555口	274,003,933口	純資産総額	4,783,937,961円	
元本額	4,799,113,622円	5,073,117,555円	274,003,933円	受益権口数	5,073,117,555口	
				1万円当たり償還金	9,429円98銭	
最近10年の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第72期	10,293,639,139円	8,230,037,209円	7,995円	85円	0.85%	
第73期	10,014,473,653	8,111,074,776	8,099	85	0.85	
第74期	9,711,133,443	8,091,363,429	8,332	85	0.85	
第75期	9,511,158,130	7,552,688,985	7,941	85	0.85	
第76期	9,299,846,638	7,162,778,463	7,702	85	0.85	
第77期	9,140,942,227	6,543,482,950	7,158	85	0.85	
第78期	9,240,089,774	6,530,722,782	7,068	85	0.85	
第79期	9,085,339,093	6,259,591,296	6,890	85	0.85	
第80期	8,869,984,978	6,611,873,699	7,454	85	0.85	
第81期	8,395,500,576	6,046,991,676	7,203	85	0.85	
第82期	8,295,963,643	6,214,769,878	7,491	85	0.85	
第83期	8,085,846,108	6,105,684,451	7,551	85	0.85	
第84期	7,993,067,615	5,849,665,559	7,318	85	0.85	
第85期	7,843,499,258	5,464,892,765	6,967	85	0.85	
第86期	7,707,200,149	5,529,959,507	7,175	85	0.85	
第87期	7,572,127,970	5,308,714,992	7,011	85	0.85	
第88期	7,464,778,187	5,039,722,198	6,751	85	0.85	
第89期	7,283,450,925	5,167,272,440	7,095	85	0.85	
第90期	7,157,454,208	5,014,805,291	7,006	85	0.85	
第91期	7,107,563,494	5,080,530,255	7,148	85	0.85	
第92期	6,989,891,233	5,132,176,024	7,342	85	0.85	
第93期	6,870,595,719	4,610,890,867	6,711	85	0.85	
第94期	6,813,434,678	4,729,306,286	6,941	85	0.85	
第95期	6,722,249,002	4,688,654,810	6,975	85	0.85	
第96期	6,605,138,992	4,602,764,293	6,968	85	0.85	
第97期	6,507,442,381	4,654,701,447	7,153	85	0.85	
第98期	6,470,528,823	4,736,607,363	7,320	85	0.85	
第99期	6,398,972,929	4,838,307,085	7,561	85	0.85	
第100期	6,358,126,983	4,684,788,315	7,368	85	0.85	
第101期	6,324,731,778	4,887,530,070	7,728	85	0.85	
第102期	6,215,053,429	4,758,881,303	7,657	85	0.85	
第103期	6,160,829,039	4,862,631,707	7,893	85	0.85	
第104期	6,043,306,579	4,372,883,084	7,236	85	0.85	

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第105期	5,985,802,826円	4,453,621,753円	7,440円	85円	0.85%
第106期	5,672,654,646	4,376,153,661	7,714	85	0.85
第107期	5,583,059,290	4,426,230,155	7,928	85	0.85
第108期	5,464,911,011	4,582,928,941	8,386	85	0.85
第109期	5,326,767,516	4,682,934,670	8,791	85	0.85
第110期	5,270,630,949	4,828,782,142	9,162	85	0.85
第111期	5,203,705,101	4,648,230,743	8,933	85	0.85

○償還金のお知らせ

	償還時
1 万口当たり償還金 (税込み)	9,429円98銭

○お知らせ

該当事項はございません。